

ケアマネ かわら版

2015年
8月号

Vol.47

松江地域介護支援専門員協会

事務所: 〒699-0111
松江市東出雲町意宇南5丁目4-1
花きりんハウス東出雲(内)
TEL(0852)67-5010
FAX(0852)67-5011
E-mail: kirin.care@hanakirin.net

平成27年度定期総会を終えて

～これからの松江市における医療と介護について～

松江地域介護支援専門員協会 広報部 井 上 龍 一

平成27年5月9日(土)、いきいきプラザにて平成27年度定期総会が開催され、平成26年度の事業報告および収支決算報告、平成27年度の事業計画および収支予算、役員体制などが承認されました。

今年度も来賓として松江市医師会会长 野津立秋様、松江市介護保険課課長 高木博様をお迎えすることができました。野津先生からは、「私達が専門職としてどうあるべきか、また生死感を持って仕事をしていくという事の大切さ」、高木様からは「これからの松江市について、自分自身の事として、自分がどうしたいか考えていく時、まちづくりを考える」など、たくさんのお言葉をいただきました。医療や自治体からの期待を受け、私達ケアマネジャーは専門職として自信と誇りを持ってこれからも通り組んで行かなければな



松江市医師会会长
野津立秋 氏

らないという想いを強くしました。

医療・介護の一体改革において①効率的かつ質の高い医療提供体制の構築、②地域包括ケアシステムの構築、③地域における医療及び介護の総合的な確保等が挙げられています。中でも、地域包括ケアシステムを目指している「日常生活圏域での安心・安全な生活」については全国一律ではなく、自治体等の自主性や主体性が重要なのがポイントです。松江地域においても積極的な取り組みが求められています。

これまで医療・介護の連携の必要性が言われてきましたが、今後は自治体等も含めて益々の連携が必要となります。医療、介護、地域が益々連携を深め、これからの松江地域における医療・介護の充実を図りましょう!



松江市健康福祉部
介護保険課課長
高木 博 氏

松江地域介護支援
専門員協会役員組織図



松江記念病院歯科口腔外科 内藤晋一 氏を講師にお招きして ～多職種連携についてのポイントと課題～

小規模多機能型居宅介護ふるさと 山本直行

平成27年度1回目の松江地域介護支援専門員協会研修会が「多職種連携についてのポイントと課題」という演題で、松江記念病院歯科口腔外科の内藤晋一先生を講師に迎え、平成27年5月9日にいきいきプラザ島根で開催されました。

最近は「多職種連携」をテーマで、医師や病院、訪問看護との連携に関する研修会は多くありますが、今回は島根歯科医師会の内藤先生を講師に迎え、今までにない初の試みでした。歯科医師会でやっている取り組みと、内藤先生の歯科医師として在宅医療に取り組んでいる熱い思いを、日常のエピソードを交えながら話を聞くことができ、口腔の管理の大切さを学ぶことができました。

今回の研修を受け、歯科医師ができる範囲が幅広く、歯の治療や義歯の調整以外に、食医として①摂食嚥下 ②ドライマウス ③睡眠時無呼吸症候群 ④構音障害 ⑤栄養 ⑥口腔ケア 等、診ることを知り、口腔ケアの方法や注意して見るポイントを細かく学ぶことができました。

日々関わっている利用者様で義歯が合っていないことや、歯がグラグラ動いていたり、ムセが増えた等、変化に気づくことがあります。ご家族様へ状況を伝えて、すぐに歯科受診をする利用者様は多くありません。私自身も口腔全般の異常や嚥下、栄養状態の低下は「もう高齢なのでしょうがない」と

あきらめていたところがありました。

講義の中で口腔の管理は全身状態に影響すると言話がありました。何より日々の口腔ケアが重要で、口腔ケアの効果を理解し家族や関わる介護職へ正しく伝え実施でき、異常時は歯科医師へスムーズに繋げるよう、かかりつけ歯科医師との連携を行い、また、相談できる歯科医師がない利用者様には、かかりつけ歯科医師を作りたいと思います。

今後の地域包括ケアシステムの実施に向けて、専門職一人一人や各事業所の高い専門性が必要になってきます。小規模多機能型居宅介護で働いている私には、事業所内にケアマネジャーの配置は一人のため相談できる人がいないこともあります。このような研修会がとても役立っています。これからも研修会に参加させていただき、知識を深めながら少しずつでも成長していきたいと思っています。



大変興味深い内容でした。

リハビリ特急便

さあ、始まる、本気の“えだクリニック”

- ✓ 出雲を拠点に雲南、大田に展開しているえだクリニックが、万を持て松江地区に!
 - ✓ 松江市全域どこでも喜んで伺います。
まずはお気軽にご相談を!
- えだクリニック松江サテライト
住所:松江市西尾町487-1 エテルノ303号室
TEL:080-2904-2037(松江担当:石川)



株式会社

ハピネライフケア

松江ケアセンター » デイサービス(定員15名)・訪問介護
〒690-0825 松江市学園2-33-27 TEL0852-20-5115

やわらぎ西川津・松江北 » 小規模多機能施設(定員43名)
〒690-0823 松江市西川津町1178-1 TEL0852-60-1245
〒690-0823 松江市西川津町734-9 TEL0852-28-3550

松江支社 » 福祉用具レンタル・販売・住宅改修
〒690-0048 松江市西嫁島2-7-9 TEL0852-21-1503

全国介護タクシー協会会員

車椅子タクシー

ほのか

病院や施設、お買い物の送迎に御電話お待ちしています。

〒699-0203

島根県松江市玉湯町布志名637-96

TEL 0852-62-2206 FAX 0852-62-2306



福祉用具の やまと

レンタル
販売
住宅改修



有限会社 山本梶包 福祉サービス事業部

〒690-0021 松江市矢田町474-9

TEL 0852-24-3563 FAX 0852-24-3534

「第10回 医師とケアマネジャーの合同研修会」に 参加させていただいた

居宅介護支援センタースワン
小村 留美

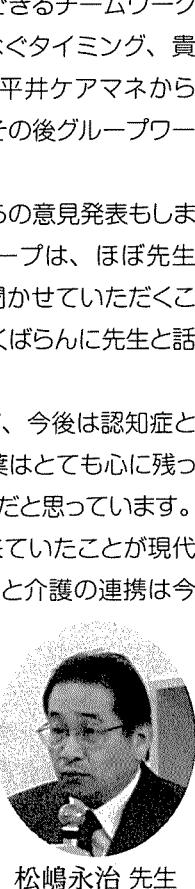
平成27年3月23日、サンラポーむらくもにて「第10回医師とケアマネジャーの合同研修会」が行われました。法改正直前の月曜日、気持ちはあせあせとしていましたが、この研修は外せない、逃しゃいけないという気持ちが強く、何より先生とのグループワークということで本当にドキドキしながら会場に入りました。募集人数を大幅に上回る参加者の数。皆の関心の高さが伺えました。

内容は「認知症における医療連携」①利用者にとって安心できるチームワークとは②専門医につなぐタイミング、貴谷先生、松嶋先生、平井ケアマネからの話題提供があり、その後グループワークでした。

それぞれの立場からの意見発表もしましたが、私達のグループは、ほぼ先生への質問や、先生側からの正直な意見を聞かせていただくことに時間を費やしたように思います。ざくばらんに先生と話せ、とても嬉しく思いました。

かつては結核やガンが国民病であったが、今後は認知症と鬱が国民病になるのではないか。この言葉はとても心に残っています。介護疲れからの鬱は大きな問題だと思っています。昔は家族が多く、孫、ひ孫でサポート出来ていたことが現代はサポートのうすい状態に感じます。医療と介護の連携は今後も必須。ケアマネ個人の力では対応に限界があり、各機関、各サービス事業者や医療と上手に連携することで救いたい人達の全体の生活の質が上がっていくこともとても勉強になりました。

今回の研修に参加できてとても勉強になりました。ありがとうございました。



松嶋永治 先生

こころね訪問看護ステーション 理学療法士
鐵池 高志

今回「認知症における医療連携」というテーマで話題提供とグループワークを通じて各職種の考え方や思いを共有することができたことが一番の収穫でした。



参加者は100名をこえました。

松江市の65歳

以上の割合が現在の4人に1人から10年後には3人に1人の割合に増えていくことを改めて知り、地域一在宅で関わっていくことの必要性を強く感じました。

今回のテーマであった「認知症における医療連携」ですが、認知症を早期発見し、サービスに繋げていくことの難しさを皆さんを感じておられました。

理学療法士の立場としては、利用者様を含めた家族・関係者への病状の説明やケアマネジャーとの連携を大切にしていますが、主治医との連携を上手くできていないことが今回の研修会で感じたことで、主治医への連携として毎月の報告書だけでなく、意見書シートを上手く活用する事を改めて知りました。

利用者様が住み慣れた地域・在宅で安心して生活を送っていけるようにチームとして根強く関わっていきたいと思います。



平井えり 氏

働くあなたを支援!困ったときのお手伝いサービス

お洗濯代行サービス

在宅・病院
介護施設

ご自宅・病院・介護施設へ取りに伺います!

まずはお電話ください!
0120-137-656

アイカム 株式会社 松江市東長江町902-53

サービス付き高齢者向け住宅
花きりんハウス 東出雲



〒699-0111 松江市東出雲町意宇南5-4-1
TEL: 0852-67-5010 FAX: 0852-67-5011
ホームページ: <http://hanakirin.net>

現場力!!

松江圏域老施協と松江地域介護支援専門員協会の 合同研修会に参加して

地域密着型特別養護老人ホーム あさひ乃苑
介護支援専門員 与倉 麗香

前半には「松江市第6期介護保険事業計画及び地域包括ケアシステム及び特養の入所指針等について」松江市介護保険課の方より行政説明があり、後半にはサービス付高齢者住宅等及び特養についての利用に関する事、特例入所対象者の入所申し込みについて、その他意見交換ということで、施設・居住別、圏域別でグループワークを行いました。

特例入所対象者の入所に関しては、まだまだ取り扱いが不明瞭な点が多く、よくわからないという意見が出していました。施設側としては、特例入所対象者の方を入所検討をすることにあたり、収入面の問題や手続きの煩雑さ等があり、積極的に介入しにくい現状にあると思います。松江市がきちんと関与の方法を提示し、更に特例入所対象者の入所が決定した場合の加算等の実施があることで、施設側も積極的に関わっていくようになるのではないかと感じています。

その他、身寄りのない方の入所の必要性はかなり高いものであります。様々な手続きや治療の方針の決定、病状の説明を受けること等、身内でないと出来ないことが実際には多々あり、受け入れに消極的になる傾向にあるという意見もありました。

いずれにしても、制度や方針等により本当に入所が必要な方が入所出来にくい現状があることに、施設・在宅問わず、もどかしい思いでいることがわかりました。

この度の研修で、したこと、すべきこと、理想、現実…居宅も施設も関係なく、それぞれの思いや悩み等の意見交換が出来、とても有意義な時間となりました。施設、居宅と別々の研修会だけでなく、このようにそれぞれの意見交換が出来るような研修を今後も計画していただければ、また参加したいと思います。



武部 施設長

特別養護老人ホーム 明翔苑
村上 恭枝

6月19日(金)「松江圏域老施協と松江介護支援専門員の合同研修会」に参加させていただきました。

グループワークⅠにおいて、特養間で、「入所判定会議はいつしていますか」「退所後どの程度で入所していますか」「入所が要介護3以上になって現状どうですか」等お互いに知りたい情報の意見交換ができ、他施設の様子を知ることができました。

グループワークⅡにおいては、居宅から特養に対し「待機数など、待機の状態がわからない」「入所判定会の流れを明確にしてほしい」「特養が利用者を選ぶ傾向もある。(介護度の高い方を選ぶ)」「入所申し込みの用紙を統一して欲しい」等、特養からは「受け入れることが出来ない制度、人員などの兼ね合いから受け入れたくても断るケースがある(頻回な吸引・鼻腔の方など)」等、両者から「特例入所者を受け入れた施設へ経済的に成り立つような支援が行政側として必要ではないか。そうしなければ進まない。介護度が3以上になるまでそれ相当の金額を補充できるほどの市独自で加算をつけるなどするしかないのではないか?」等意見が聞かれました。

特養はどちらかというと居宅との関わりが薄いように感じており、施設の特色について(入所の手順・空床状況・利用料金等)居宅に発信していくことも必要と感じました。

本来在宅での生活が困難となり入所が必要な方が、入所に繋がるように、居宅と連携しながら進めたいと思いました。

今回の研修で施設 ⇄ 居宅と意見交換ができる、こういった機会を増やしていただくことで連携もとりやすくなっていくのではないかでしょうか。



岡田 副会長



本店 〒692-0011 安来市安来町 1083

0854-22-3652 FAX 0854-22-4222

松江店 〒690-0012 松江市古志原3-7-31

0852-28-6041 FAX 0852-28-6045



らくらくタイコー

福祉用具レンタル・販売・住宅改修・
セーフティホーム 24

松江市北田町 63 番地 4
TEL 0852-22-3553 FAX 0852-22-3555

新任役員挨拶

松北地域包括支援センター
渡部さち子



ケアマネ協会の役員として、制度調査部を担当させていただくことになりました渡部さち子です。2年間は、ケアマネ業務から離れていましたが、今年度再び包括に戻り、改めて介護保険制度の中での役割は元より地域の中でケアマネが果たす役割は重要だと感じています。微力ではありますが、会員の皆様のお役に立てるように頑張りますので、どうぞよろしくお願ひします。

鹿島病院やまゆり
居宅介護支援事業所
小川徹子



この度、松江ケアマネ協会の役員をさせていただく事になりました、鹿島病院やまゆり居宅介護支援事業所の小川徹子です。
今まででは、一員として、遠巻きに協会の活動を見させてもらっていましたが、今回役員として関わさせていただくことになり、不安と緊張でいっぱいです。
何か皆さんのお役に立てればと思っています。宜しくお願ひします。

ゆめハウス
居宅介護支援事業所
土江健司



この度ケアマネ協会の役員となりました土江健司と申します。宍道町のゆめハウス居宅介護支援事業所で勤務しております。今年は消防団の部長や、施設の防災委員などの役もあって少し忙しいなと思っています。家族の支えがあって前向きに取り組むことができています。協会役員にいれて頂いたのも何かの縁と思い、できることは精一杯やっていきたいと思いますのでよろしくお願ひします。

株式会社 原商



スマイルケア

福祉用具のレンタル・販売・住宅改修
宍道事業所 松江市宍道町白石81-10
TEL 0852-66-3900
松江事業所 松江市西法吉町36-28
TEL 0852-32-0294

福祉用具レンタル・販売・住宅改修
フィット アップ
Fit up

介護保険事業者番号 3270103058

株式会社 かすみコーポレーション フィットアップ
〒690-2103 島根県松江市八雲町西岩坂1042
TEL:0852-67-3323 FAX:0852-67-6390

施設の安全衛生を守ります。
(メディカル ケア ウォーター)

株式会社 **松江安全**

島根県松江市八幡町889-1
TEL 0852(37)0009
FAX 0852(37)0000

真
明るい
ありがたい
心 で介護をお手伝いする

Joy-Care 福祉用具レンタル・販売・住宅改修
ジョイ・ケア たいよう 松江店
介護保険事業者番号 3270103090
〒699-0408 松江市宍道町昭和22
TEL 0852-67-3291
FAX 0852-67-3292

ケアマネ協会 各部署からの抱負

制度調査部 小原 央子

制度調査部では、会員のニーズ及び現状を把握し、多職種・他委員会と連携を図りネットワーク作りや業務がスムーズに遂行できるようにします。

今年度の介護保険改正と地域包括ケアに向けた取り組み、それに伴う現場の声を反映できるように活動していきたいと思っています。

- ・会員のみならず介護支援専門員としてのニーズ調査及び把握を行う。
- ・制度解釈を含む介護支援専門員の業務改善への取り組みを図る。(ケアマネマニュアルの充実)
- ・他職種を含めたネットワーク作り、行政、医師会、看護協会等との連携を更に強化して、介護支援専門員としての専門性が發揮できる環境づくりに勤めてまいります。
- ・介護事業所と介護支援専門員間の情報共有により今まで以上の連携を図る事が出来る体制構築を進める。

広報部 井上 龍一

広報部は今年度も機関紙「ケアマネかわら版」を年間3回発行いたします！

地域・他職種連携などのタイムリーな情報や、ケアマネ協会活動内容、各種研修報告等々、会員の皆様に情報発信できればと考えております(·ω·)

また、会員の皆さまからのご意見・ご要望・面白ネタ等も隨時募集しております。皆さんにケアマネかわら版を楽しんでいただけるよう、情報発信の充実を目指します！

研修部 渡 勇人

協会主催研修に多数ご参加頂き、ありがとうございます。昨年度はより強い相互連携をもとめて「合同研修」を3回開催し、延べ230名を超えるご参加を頂きました。医療機関への入院時連携という視点から病院・ケアマネ連係フローチャートを使った講義を頂いたり、訪問看護との協働の視点としてグループワークで活発な意見交換を行ったり、団士郎先生の家族療法3を開催して、多様な充実した研修が行えました。

今年度も皆様からの要望を受けて、参加して楽しかった、実りがあったと言われる研修を計画していきたいと思います。

是非、多くの皆様の参加をお待ちしております。

事務局 福田 武志

事務局では魅力ある協会作りのために、各部会との連携をきちんと図り、スムーズな運営と松江協会独自の活動ができるように努めます。

- ・島根県ケア方針確立体制構築推進事業の有効活用。
 - ・会員証の発行及び関係機関への周知。
 - ・新規会員入会へのPR活動。
 - ・松江市、医師会を始めとする関係機関との連携強化。
- 事務局一同がんばりますので、今年度もご協力の程宜しくお願いします。



編集後記

毎晩寝苦しい日が続いています。皆さん睡眠が保てていますか。

エアコンをつけたままお休みですか？

タイマーをつけますか？

窓を開けて扇風機・・・氷枕もいいですね。

快適な睡眠環境は人それぞれ違います。それぞれお仕事の場で「睡眠」について考えてみるのも大切ですね。とかく私たちは、高齢者と関わっています。

その人に合ったケア、快適な環境を日々提案していきたいものです。

ケアマネも同様、栄養と十分な睡眠で夏を乗り越えましょう。

